

令和6年度 第1回

# 恵庭市保健センター運営協議会

○日時 令和6年6月26日（水）午後6時00分

○場所 恵庭市緑町2丁目1-1 えにあす1階 会議室4

## 【次第】

1. 開会

2. 保健福祉部長挨拶

3. 会長挨拶

4. 議事

(1) 令和5年度保健事業実施報告について

資料1

(2) 令和6年度新規事業報告について

恵庭市健康づくり・食育推進・自殺対策計画の策定について

資料2

5. その他

6. 閉会

## 恵庭市保健センター運営協議会委員名簿

任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日

(※大石委員は任期:令和6年2月1日～令和7年3月31日)

区 分			氏 名	選出機関・団体	役 職
1	保健所及びその他の関係行政機関	第6条1号	山本 長史	北海道千歳地域保健室	室 長
2	医師会、歯科医師会及びその他の保健医療関係団体	第6条2号	貝嶋 光信	一般社団法人恵庭市医師会	副会長
3			青山 康彦	恵庭市歯科医師会	会 長
4			江川 禎浩	恵庭市薬剤師会	会 長
5			高岡 哲子	北海道文教大学	教授・副学長
6			竹内 春実	恵庭市社会福祉協議会	事務局長
7	社会福祉協議会及びその他の福祉関係団体	第6条3号	寺田 節子	恵庭市民生委員児童委員連絡協議会	
8			大石 宜久	恵庭市老人クラブ連合会	事務局長
9			平野 悦子	道央農協女性部恵庭ブロック	ブロック長
10			神田 美佐子	恵庭市地域女性連絡会	会 長

新規推薦者

— 委員変更

## 恵庭市保健センター運営協議会事務局職員名簿

職 名	氏 名	備 考
保健福祉部長	伊 東 雅 彦	
保健センター長	足 立 重 敬	
保健課長	須 貝 尚 文	
健康スポーツ課長	渡 部 和 也	
保健予防担当主査	我 妻 酉 耶	
予防接種担当主査	村 山 周 平	
健康推進・食育 担当主査	庄 林 里 枝 子	
主 事	吉 川 知 志	

(1) 令和5年度保健事業実施報告について

資料1

I 事業実績報告

1. 健康診査等事業

(1) 健康診査、各種健（検）診事後管理、特定保健指導

- 35歳～39歳の市民及び35歳以上の生活保護受給者に対し、健康診査を実施しています。
- 国民健康保険加入者（40～74歳）に対し、特定健康診査を実施しています。
- 特定健康診査（健康診査）の結果、内臓肥満に加えて、血糖、血圧、脂質、喫煙習慣の有無のリスクの個数により積極的支援、動機付け支援に階層化され、特定保健指導（保健指導）が実施されます。（高血圧、糖尿病、脂質異常症で治療中の方は除く）
- 国民健康保険加入者の特定健康診査受診率は、保健課把握分で29.0%。
- 特定保健指導については、対象者全体のうち、積極的支援利用者が42.9%、動機付け支援利用者が54.1%となっています。

			4年度			5年度				
			国保（40～74歳）	35～39歳	生保	国保（40～74歳）	35～39歳	生保		
健診受診数			2,437	29.2%	44	11	2,742	29.0%	58	9
結果	メタボ非該当	1,670	68.5%	40	6	1,885	68.7%	48	6	
	メタボ該当	498	20.4%	0	3	540	19.7%	3	2	
	予備軍	269	11.0%	4	2	317	11.6%	7	1	
	判定不能	0	0.0%	0	0	0	0.0%	0	0	
保健指導	対象	積極的	52	2.1%	2	3	63	2.3%	3	0
		動機付け <sup>注1)</sup>	220	9.0%	4	2	257	9.4%	11	2
	利用	積極的	26	50.0%	1	1	27	42.9%	1	0
		動機付け <sup>注2)</sup>	149	67.7%	2	1	139	54.1%	6	1

※ 令和6年5月末現在 マルチマーカーデータ

(2) 肝炎ウイルス検診

- 平成23年度より、特定の年齢に達した市民に、個別通知による受診の勧奨・検診料の減免を実施しています。

勧奨通知送付対象 40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳（5,921人）

	勧奨通知者	受診者	C型陽性	B型陽性
元年度	5,830	534	0	7
2年度	5,856	541	1	5
3年度	6,056	417	0	3
4年度	5,985	400	0	1
5年度	5,921	367	0	4

(3) エキノコックス症検診

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
受診者数	44	39	33	22	30
擬陽性	0	0	0	0	0
陽性	0	0	0	0	0

- (4) 各種がん検診事業 ※がん発見者数については、R6.4月末現在  
 ・受診率は胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がんとなっています。

	胃がん				大腸がん			
	受診者	要精密検査者数	がん発見数	受診率(%)	受診者	要精密検査者数	がん発見数	受診率(%)
元年度	2,076 (53)	145	4	6.3	2,707 (80)	245	3	4.4
2年度	1,468 (32)	93	1	4.0	1,970 (65)	204	2	3.0
3年度	1,577 (54)	148	3	4.3	2,178 (71)	184	7	3.5
4年度	1,647 (40)	111	4	4.5	2,218 (56)	140	2	3.4
5年度	1,631 (51)	122	2	4.4	2,276 (64)	139	2	3.4

	肺がん			
	受診者	要精密検査者数	がん発見数	受診率(%)
元年度	2,310 (53)	99	0	3.3
2年度	1,775 (39)	77	0	2.4
3年度	1,965 (48)	82	2	2.8
4年度	1,996 (40)	68	2	2.8
5年度	2,003 (45)	55	2	2.6

※ 平成29年度より地域保健・健康増進報告におけるがん検診の受診率の算定方法が変更となりました。  
 ・対象年齢: 胃がん50～69歳、乳がん・肺がん・大腸がん40～69歳、子宮がん20～69歳  
 ・対象者: 対象年齢の人口

(\*) うち経過観察からの発見がん

	乳がん(がん検診推進事業含)				子宮がん(がん検診推進事業含)			
	受診者	要精密検査者数	がん発見数	受診率(%)	受診者	要精密検査者数	がん発見数	受診率(%)
元年度	1,245 (106)	43	9	11.7	1,054	40	2	7.5
2年度	740 (76)	34	3	10.1	632	16	2	6.3
3年度	996 (89)	38	1	8.8	823	23	0	5.6
4年度	933 (70)	56	5	9.7	798	27	1	6.3
5年度	1,117 (91)	36	4	10.1	960	25	0	6.6

受診者の( )内は35～39歳受診者数

(5) がん検診推進事業

○クーポン事業

働く世代の女性支援のためのがん検診推進として、平成21年度から子宮、乳がん検診において検診料金が無料となるクーポン券の送付を実施しています。

クーポン券有効期間 令和5年4月1日～令和6年2月29日

クーポン券送付対象 子宮がん検診 20歳  
 乳がん検診 40歳

クーポン券送付者数・受診者数・受診率

	子宮がん検診				乳がん検診			
	年齢区分	送付者数	受診者数	受診率	年齢区分	送付者数	受診者数	受診率
元年度	20歳	364	29	8.0%	40歳	462	127	27.5%
2年度	20歳	351	26	7.4%	40歳	454	108	23.8%
3年度	20歳	387	36	9.3%	40歳	431	102	23.7%
4年度	20歳	407	26	6.4%	40歳	429	106	24.7%
5年度	20歳	368	30	8.2%	40歳	431	98	22.7%

(参考)

	子宮がん検診				乳がん検診			
	年齢区分	送付者数	受診者数	受診率	年齢区分	送付者数	受診者数	受診率
28年度	20歳	357	24	6.7%	40歳	487	133	27.3%
	25歳	273	28	10.3%	45歳	343	42	12.2%
	30歳	312	47	15.1%	50歳	303	30	9.9%
	35歳	308	57	18.5%	55歳	320	24	7.5%
	40歳	336	54	16.1%	60歳	300	28	9.3%
	計	1,586	212	13.4%	計	1,753	257	14.7%

## 2. 健康増進事業

### (1) 健康づくり計画・食育推進計画策定事業

- 平成30年度から令和6年度までを計画期間として、「第2次恵庭市健康づくり計画」と「第3次恵庭市食育推進計画」の両計画を策定し推進しています。
- 第2次恵庭市健康づくり計画は、保健センター運営協議会や関係部署による検討、協議しながら、生活習慣病の発症や重症化予防を重視し、身体活動やがん、糖尿病、歯など9領域の健康課題への取組みによる健康づくり推進を目的としたものです。
- 第3次恵庭市食育推進計画は、恵庭市食育推進協議会や保健センター運営協議会及び関係部署での検討や協議を行い、食をとおして「健康をつくる」・「人を育む」・「地域をつくる」の3つの領域毎に目標を定め、生涯にわたる健やかな暮らしの実現をめざします。

### (2) 健康教育事業

- 町内会の健康学習会や様々な団体からの出前講座の依頼により地域に出向き、健康に関する講話や実技を実施しました。

健康教育 総計									
元年度		2年度		3年度		4年度		5年度	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
94	2,975	135	3,130	163	3,692	131	4,377	148	5,341

#### 《集団健康教育の内訳》

保健課	出前講座（授業）/ 普及啓発		健康増進事業						高齢者健康教育事業		合計	
	回数	人数	健康づくり講演会 回数	健康づくり講演会 人数	がん予防セミナー 回数	がん予防セミナー 人数	結果説明会 回数	結果説明会 人数	回数	人数	回数	人数
元年度	77	2,565	2	119	1	51	8	91	2	112	85	2,546
2年度	116	2,038	1	90	1	40	8	59	—	—	126	2,227
3年度	154	3,550	1	43	1	50	3	7	—	—	153	2,627
4年度	115	3,638	1	62	1	34	4	13	—	—	121	3,747
5年度	136	4,568	1	76	1	33	4	59	—	—	142	4,736

※高齢者健康教育事業は新型コロナウイルス感染症予防のため中止

スポーツ課	普及啓発		講演会		ノルディックウォーキング講習会（スポーツ課）		合計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
元年度	4	323	4	69	4	37	9	429
2年度	4	43	1	38	4	43	9	903
3年度	5	988	1	35	4	43	10	1,065
4年度	5	536	1	19	4	75	10	630
5年度	2	537	1	11	3	57	6	605

※普及啓発事業は上半期・下半期それぞれ通期実施につき回数減

### (3) 健康相談事業

- 保健事業のあらゆる機会を活用し、健康相談に応じています。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
回数	954	703	589	753	794
延人数	1,934	1,026	1,154	1,550	1,138

### (4) 訪問指導事業

#### ①訪問指導

- 療養上の保健指導が必要であると認められる40～64歳の市民・家族に、保健師等が訪問して健康問題を総合的に把握し心身機能の低下の防止と健康増進を図ることを目的としています。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
実人数	29	12	19	48	13
延人数	41	16	29	52	17

### 3. 高齢者保健事業と介護予防の一体的実施事業

- 令和2年度より健康保険法の改正のもと、高齢者の特性や状況に対応した「切れ目のない継続的な支援」を行うため、広域連合より受託し高齢者の保健事業、国保被保険者の保健事業、介護予防事業を一体的に実施しています。

#### (1) 高齢者に対する個別的支援（ハイリスクアプローチ）

##### ①低栄養予防事業

- 健診結果から低栄養やフレイルリスクの高い方に対して、栄養や生活改善の個別支援を実施しています。

	低栄養予防	
	実数	延数
3年度	56	69
4年度	74	76
5年度	78	82

※R6.4末現在保健課把握データ

##### ②重症化予防事業（糖尿病性腎症・その他の生活習慣病）

- 健診結果から、脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病による重篤な合併症や重症化リスクの高い方に対して、保健指導・栄養指導を実施しています。

	糖尿病性腎症		その他の生活習慣病	
	実数	延数	実数	延数
3年度	10	17	17	17
4年度	8	8	30	31
5年度	4	9	44	53

##### ③健康状態不明者家庭訪問

- 要介護・要支援を除く第1号被保険者で年度内に77才に到達する者で、本年度及び前年度の医療機関及び健康診査未受診者に対して、家庭訪問を行い健康維持・改善のために必要な保健指導、介護予防のための指導、サービス紹介などを実施しています。

	2年度	3年度	4年度	5年度
実数	17	24	11	16
延数	22	36	13	21

#### (2) 通いの場等への積極的な関与等（ポピュレーションアプローチ）

##### ①えにわウェルカム75

- 令和3年度より、後期高齢者医療制度への切り替わりの時期に合わせて後期高齢者医療制度及びフレイル予防についての講話を国保医療課・介護福祉課と協同して開催しています。

	3年度	4年度	5年度
実施回数	5	6	6
参加数	60	102	143

##### ②プレミアム健康度チェック

- 令和3年度より、運動機能や栄養状態、口腔機能などの健康チェックを行い、その結果をもとに個別相談・保健指導を介護福祉課と協同で実施しています。

	3年度	4年度	5年度
実施回数	4	6	6
参加数	63	167	181

#### 4. 歯科保健事業

##### (1) 幼児歯科健診・相談、フッ素塗布

###### ① 幼児歯科健診

- 口腔内の状況は「う歯のない者の割合」・「一人平均う歯数」は1歳6か月児歯科健診 99.1% 0.04本、3歳児歯科健診89.4%、0.35本で、月齢が上がるにつれ平均う歯本数が増加しています。今年度は1歳6か月児の「う歯のない割合」は増加、「一人平均う歯数」の減少がみられました。3歳児健診では「う歯のない割合」「一人平均う歯数」ともに減少が見られました。

	1歳6か月児歯科健診					3歳児歯科健診					2歳児歯科健診	
	対象者	回数	人数	要指導	要治療	対象者	回数	人数	要指導	要精検	要治療	回数
元年度	448	11	444	38	5	523	22	468	15	0	68	11
2年度	488	10	442	6	8	558	20	527	12	0	54	0
3年度	456	13	356	3	4	480	20	424	7	0	45	1
4年度	485	12	491	4	11	471	24	460	14	0	44	6
5年度	455	12	450	9	4	509	24	498	11	0	53	6

###### ② う歯予防対策事業（フッ素塗布）

- 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
塗布者	1,637	0	172	395	381

##### (2) 成人歯科健診（歯周疾患検診）・相談・教育

- 令和3年度より成人歯科健診を歯周疾患検診として、40・50・60・70歳の方と妊婦の方を対象に、市内歯科医療機関で受診できる個別検診として変更しました。
- 口腔衛生キャンペーンが再開し、イベント方式の歯科健診を実施しました。
- 歯科保健の健康教育においては、ライフステージを通して実施しています。
- 歯科口腔の健康づくりに関する普及啓発として、歯と口の衛生週間（6月）・8020運動推進週間（11月）を実施しました。

	集団歯科健診・相談							健康教育（地域）	
	回数	人数 (妊婦再)	結果				備考	回数	人数
			異常なし	要指導	要精検	要医療			
元年度	8	141 (36)	7	7	0	80	*1	1	16
2年度	7	72 (31)	7	5	0	60		3	37
3年度	0	0	0	0	0	0		2	48
4年度	0	0	0	0	0	0		2	25
5年度	1	25	-	-	-	-	未把握	3	44

※1 口腔衛生キャンペーン（イベント形式）で1回実施のため未把握分含む

	歯周疾患検診（個別）											
	節目年齢						妊婦					
	対象数	人数	異常なし	要指導	要精検	不明	対象数	人数	異常なし	要指導	要精検	不明
3年度	3,838	177	28	49	97	3	448	70	10	16	44	0
4年度	3,861	206	21	32	150	3	421	80	10	24	44	2
5年度	3,876	185	33	37	115	0	407	84	13	17	51	3

##### (3) 健口教室（元：歯科口腔保健普及啓発事業）

- 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業として、歯科口腔保健に関する知識や歯科疾患の予防に向け、取組みへの普及啓発として身近な地域の集団の中で、口腔機能の評価と医師の講話を合わせた教室です。
- 令和2～4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために中止しましたが、令和5年度は再開しました。

	健口教室	
	回数	人数
30年度	4	149
元年度	4	135
2年度	—	—
3年度	—	—
4年度	—	—
5年度	4	92

## 5. 食育推進事業

### (1) 食育推進展示、食育講座、食育講演会

- 第3次恵庭市食育推進計画に基づき事業を実施しました。
- 毎月19日の食育の日にはFM「e-niwa」での放送や、毎年6月の食育月間を中心に食育推進展示や食育講座を実施し食育に関する普及啓発を行っています。

	講演会		講座・講話		食育展示	協議会
	回	人数	回	人数	回	開催回数
元年度	1	49	6	52	4	2
2年度	1	31	6	24	2	2
3年度	1	33	0	0	4	2
4年度	1	28	2	10	3	1
5年度	1	45	2	24	4	2

## 6. 予防接種事業

### (1) 予防接種事業

- 本市に居住する市民で予防接種法施行令第1条の対象者に対し、医師会との連携のもと予防接種を実施しました。

《子どもの予防接種》

(延接種人数)

	不活化ポリオ	四種混合	三種混合	二種混合	麻しん・風しん			BCG	子宮頸がん	ヒブ	小児肺炎球菌	水痘	ロタウイルス	
					混合	麻しん	風しん	未就学児					ロタリックス	ロタテック
元年度	4	1,741	0	539	994	0	0	433	1	1,700	1,714	859	-	-
2年度	0	1,751	0	505	987	0	0	420	1	1,750	1,740	891	140	318
3年度	0	1,804	0	458	986	0	0	451	149	1,811	1,810	821	294	903
4年度	0	1,676	0	477	944	0	0	424	523	1,723	1,720	842	273	822
5年度	1	1,614	0	431	930	0	0	367	595	1,501	1,491	840	220	715

《子どもの予防接種》

《大人の予防接種》

《風しん抗体検査・予防接種》

	日本脳炎	B型肝炎
元年度	3,529	1,266
2年度	3,427	1,276
3年度	2,036	1,350
4年度	2,436	1,280
5年度	1,950	1,073

	高齢者インフルエンザ	肺炎球菌(市助成)	肺炎球菌(定期)
元年度	9,201	/	554
2年度	11,303	/	747
3年度	9,623	/	585
4年度	10,466	/	617
5年度	10,256	/	740

	抗体検査受診者数	検査受診率	予防接種数	予防接種率
元年度	814	22.3%	147	4.0%
2年度	972	12.9%	134	1.8%
3年度	364	5.7%	59	0.9%
4年度	190	3.1%	29	0.5%
5年度	214	3.5%	30	0.5%

発送件数は元年度3,645人

(送付対象者：昭和47年4月2日～昭和54年4月1日の市内男性)

2年度7,554人

(送付対象者：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の抗体検査未受診市内男性)

3年度6,336人

(送付対象者：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の抗体検査未受診市内男性)

4年度6,226人

(送付対象者：昭和37年4月2日～昭和54年4月1日の抗体検査未受診市内男性)

5年度6,036人 ※

《子どもの予防接種》

《大人の予防接種》

	小・中学生インフルエンザ
2年度	3,489

	妊婦インフルエンザ
2年度	103

※ポリオはH24.9に不活化ワケンへ切り替え。

※四種混合はH24.11より開始(三種混合+不活化ポリオ)。

※麻しん・風しんは平成20年度～平成24年度の5年間に限り3期・4期接種実施している。

※子宮頸がん・ヒブ・小児肺炎球菌はH23.8より開始

※肺炎球菌(市助成)は、H24.6より開始(75歳以上の市民を対象に、3,000円を助成)→H27.3末事業終了

※水痘・肺炎球菌(定期)はH26.10より開始

※日本脳炎はH28.4.1より開始

※B型肝炎はH28.10.1より開始

※風しん抗体検査・予防接種はH31.4.1より開始→R7.3.31までの時限的措置

※ロタウイルス(ロタリックス・ロタテック)はR2.10より開始

※妊婦及び小・中学生インフルエンザ助成についてはR2年度のみの時限的措置

※風しん抗体検査・予防接種について令和5年度の発送件数は発送を行っていないため令和4年度の発送件数から抗体受診者数を引いた数を対象者数とする)

(2) 予防接種事業（新型コロナウイルスワクチン接種）

- 本市に居住する市民のうち、国の接種方針に基づく対象者に対し、医師会との連携のもと予防接種を実施しました。

【令和5年度末時点の接種実績（令和3年度からの累計値）】

《全体（対象者数： 69,858 ）》

回数	接種数	接種率
1回目	59,873	85.71%
2回目	59,582	85.29%
3回目	49,582	70.98%
4回目	35,364	50.62%
5回目	23,546	33.71%
6回目	15,366	22.00%
7回目	10,469	14.99%

《12歳以上（対象者数： 63,586 ）》

回数	接種数	接種率
1回目	58,730	92.36%
2回目	58,466	91.95%
3回目	49,048	77.14%
4回目	35,153	55.28%
5回目	23,470	36.91%
6回目	15,366	24.17%
7回目	10,469	16.46%

《5～11歳（対象者数： 4,175 ）》

回数	接種数	接種率
1回目	1,034	24.77%
2回目	1,015	24.31%
3回目	452	10.83%
4回目	169	4.05%
5回目	76	1.82%

《生後6か月～4歳（対象者数： 2,097 ）》

回数	接種数	接種率
1回目	109	5.20%
2回目	101	4.82%
3回目	82	3.91%
4回目	42	2.00%

《令和5年度に追加された新型コロナウイルスワクチン接種一覧》

令和5年春開始接種 (6回目接種)	接種開始日※	令和5年5月8日
	対象者	前回接種から3か月経過した65歳以上及び 基礎疾患のある方、医療従事者等
	使用ワクチン	オミクロン株対応BA.4.5ワクチン（ファイザー・モデルナ）
	対象者及び接種数	対象者20,028人、接種者数12,068人
	備考	令和5年秋開始接種の開始に伴い終了

令和5年秋開始接種 (7回目接種)	接種開始日※	令和5年9月20日
	対象者	前回接種から3か月経過した生後6か月以上の全ての方
	使用ワクチン	オミクロン株対応XBB1.5ワクチン（ファイザー・モデルナ・第一三共）
	対象者及び接種数	対象者69,858人、接種者数18,722人 うち65歳以上20,028人、接種者数12,003人
	備考	令和6年3月31日終了

※国の省令に基づく開始日

## 7. 夜間診療所運営事業

- 本市における休日・夜間等の救急医療体制の空白を解消するため、夜間急病診療所の運営と医師会と連携し、市内当番医療機関による輪番制で対応しています。
- 平成23年5月より、夜間急病診療所の診療は内科・小児科系とし、土曜診療（午後）を開始、休日診療を拡大しています。また、市内当番医療機関については、けが等の外傷の診療としています。（参考）千歳市休日夜間急病センター：平成29年9月5日開設

### 《夜間急病診療所の患者数》

	夜間診療		休日診療		土曜診療		患者数計
	診療日数	患者数	診療日数	患者数	診療日数	患者数	
元年度	360	1,730	67	1,672	50	392	3,794
2年度	359	781	66	419	50	104	1,304
3年度	359	784	66	494	51	160	1,438
4年度	359	723	66	449	50	135	1,307
5年度	360	966	67	749	50	212	1,927

### 《市内当番医療機関の患者数》

	平日診療		休日診療		年末年始診療		土曜診療		患者数計
	診療日数	患者数	診療日数	患者数	診療日数	患者数	診療日数	患者数	
元年度	242	580	66	1,136	6	741	51	426	2,883
2年度	243	502	65	894	6	241	47	396	2,033
3年度	242	494	65	919	6	296	51	390	2,099
4年度	242	490	66	986	6	403	49	414	2,293
5年度	243	529	67	1,051	6	516	50	393	2,489

## 8. 救急医療対策事業

- 夜間急病診療所の運営等一次救急医療の整備、二次救急医療との連携等について協議する「救急医療対策会議」を設置しました。
- 委員数は医師会、薬剤師会、看護師、一般市民、行政職員9名で構成。

	回数	開催日程	出席者数	審議内容
3年度	1	R3.5.31 (書面開催)	9	(1) 令和2年度初期救急医療の実績について (2) 令和3年度関係事業の推進について
4年度	1	R4.6.29	8	(1) 令和3年度初期救急医療の実績について (2) 令和4年度関係事業の推進について
5年度	1	R5.6.27	9	(1) 令和4年度初期救急医療の実績について (2) 令和5年度関係事業の推進について

### ●二次救急医療機関への助成

<目的>

市の救急医療体制の確保と充実を図るため、市内の二次救急医療機関（救急告示病院）に対して助成する。

<助成対象>

市内の救急告示病院

3医療機関（恵み野病院、恵庭第一病院、我汝会えにわ病院）

<助成基準>

①私的医療機関又はその他の公的医療機関

#### 【定額割】

搬送人員	1人～200人	300,000円
	201人～400人	400,000円
	401人～600人	500,000円
	601人～800人	600,000円
	801人～1,000人	700,000円
	1,001人～	800,000円

【搬送人数割】 市救急隊による搬送人数1人当り3千円を助

②公的医療機関

#### 【定額割】

1 医療機関当たり3,000千円

【救急病床割】 救急病床1床当たり1,697千円  
(単位：千円)

二次救急医療機関名	令和5年度実績	
	救急病床	補助額
恵み野病院	8	13,576

(単位：千円)

二次救急医療機関名	令和3年度実績		令和4年度実績		令和5年度実績	
	搬送人数	補助額	搬送人数	補助額	搬送人数	補助額
恵み野病院	1,083	4,049	1,147	4,241	-	16,576
恵庭第一病院	301	1,303	353	1,459	414	1,742
我汝会えにわ病院	160	780	176	828	200	900
計	1,544	6,132	1,676	6,528	614	19,218

- 平成26年～令和元年6月30日まで千歳・恵庭小児科医による日曜外来  
令和元年7月1日以降の救急診療中止  
(土曜、日曜に診療を行う小児科クリニックが千歳市内に新規開業したため)  
( ・ 受付時間 8:30～11:00 )  
( ・ 診療場所：千歳市民病院 )

## 9. こころの健康づくり事業

### (1) いのち支える恵庭市自殺対策計画策定事業

- ・平成31年度から令和6年度までを計画期間として、「いのち支える恵庭市自殺対策計画」を策定、推進しています。
- ・誰もが健康で安全安心に暮らし、誰も自殺に追い込まれることのないまちづくりを目指します。

### (2) 普及啓発

#### 【こころの健康づくり講演会】

「働く人のメンタルヘルスと自殺予防」島松病院 院長 小野澤 淳 氏

#### 【ゲートキーパー養成講座】

相談者の自殺の危険を示すサインに気づく力、相談先へつなぎ、適切な対応ができる資質を養うことを目的とし、市民や相談関係機関等の職員を対象に実施

#### 【出前講座】

テーマ：「こころの健康づくり」の内容を実施

	こころの健康づくり講演会		出前講座		ゲートキーパー養成講座		備 考
	回数	延人数	回数	人数	回数	延人数	
元年度	0	0	4	146	1	24	ゲートキーパー養成講座新規
2年度	0	0	3	181	0	0	新型コロナウイルス感染症予防のため中止
3年度	1	34	3	188	0	0	新型コロナウイルス感染症予防のため中止
4年度	1	24	1	21	1	19	
5年度	1	79	0	0	1	56	

### (3) 相談・訪問指導

- ・相談者の多い年代は、50歳代、20歳代、次いで30歳代となっています。
- ・相談内容の多いものは「こころの健康づくり」や「ひきこもり」でした。同一の方から複数回相談がある場合も多く、昨年度よりも延件数は増加している。

	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
来所・電話・メール 件数	160	168	198	171	276
家庭訪問 実/延	5/20	8/11	3/27	3/6	3/16

	実 件 数				相談内容（重複あり）								
	男性	女性	不明	合計	老人精神保健	社会復帰	依存症関連	思春期精神保健	こころの健康づくり	摂食障害	てんかん	ひきこもり	その他
元年度	46	48	0	94	4	25	6	7	56	4	1	20	105
2年度	37	27	4	68	4	6	7	6	74	0	0	30	52
3年度	32	19	2	53	1	2	1	2	65	0	0	24	130
4年度	30	22	4	56	0	1	2	14	118	0	0	10	39
5年度	40	34	2	76	8	10	4	5	147	0	0	25	95

## 10. 献血事業

- 市民を対象に、北海道赤十字血液センターと連携のもと、市内各事業所等に対し、献血への協力をお願いしました。

	献血実績（人）			実施回数
	200cc	400cc	献血者総数	
元年度	77	2,240	2,317	59
2年度	60	2,607	2,667	56
3年度	90	2,776	2,866	57
4年度	97	2,541	2,638	59
5年度	49	2,871	2,920	60

## 11. 薬物乱用防止事業

- 北海道薬物乱用防止指導員を2名推薦し、啓発活動を推進しました。

## 12. 歩くことを通したまちづくり事業

- 歩くイベント開催、歩く環境整備として休憩所設置、学校・団体等と連携したラリーを実施しました。

	参加延人数	休憩所設置数	休憩所利用者数	備考
元年度	4,837	39	6,686	9か月間実施
2年度	1,565	16	1,471	12か月間実施
3年度	2,332	43	2,362	12か月間実施
4年度	1,884	31	2,966	12か月間実施
5年度	2,291	25	3,330	12か月間実施

## 13. 令和5年度全国高等学校総合体育大会 空手道競技大会開催事業

- 4月 恵庭市健康スポーツ課に専任担当配置  
会場地担当教員配置（勤務校：北海道恵庭南高等学校）
- 6月 北海道実行委員会 第3回総会  
北海道実行委員会 第3回競技専門部会（委員：健康スポーツ課主幹・会場地担当教員）
- 7月 恵庭市実行委員会 設立総会・第1回総会
- 8月 四国総体視察
- 9月 競技・運営役員代表者打合せ会議①
- 10月 北海道実行委員会 臨時総会
- 11月 北海道実行委員会 第4回競技専門部会  
競技・運営役員大会会場現地確認
- 1月 競技・運営役員代表者打合せ会議②
- 2月 恵庭市実行委員会 第2回総会  
北海道実行委員会 第5回競技専門部会
- 3月 北海道実行委員会 第4回総会

#### 1 4. 保健センター運営協議会事業

- 令和5年度は運営協議会を2回開催し、保健事業の推進について協議しました。

4年度	1	会議 (R4. 6. 22)	-	(1) 令和3年度保健事業実施報告について (2) 令和3年度新規事業実績報告について ① 成人歯科健診（歯周疾患検診）事業 ② 新生児聴覚検査事業 ③ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 (3) 令和4年度新規事業(案)報告について ① 骨髄等提供ドナー支援制度調査及び普及事業 ② 子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種事業
	2	会議 (R5. 3. 10)	-	(1) 令和5年度保健事業の推進について (2) 令和5年度新規・拡大事業(案)について ①健康づくり・食育に関する市民アンケート調査について ②骨髄バンクドナー支援事業について (3) 恵庭PCR検査センター運営について (4) えにわか応援センターの開設について
5年度	1	会議 (R5. 6. 30)	-	(1) 令和4年度保健事業実施報告について (2) 令和4年度新規事業報告について ①骨髄等提供ドナー支援制度調査及び普及事業 ②子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種事業 ③令和5年度全国高等学校総合体育大会空手道競技大会開催事業 ④健康づくり・食育に関する市民アンケート調査実施事業
	2	会議 (R6. 3. 12)	-	(1) 令和6年度保健事業の推進について (2) 令和6年度予算(案)の概要について (3) 令和5年度新規事業報告について ①健康づくり・食育に関する市民アンケート調査結果について ②骨髄バンクドナー支援事業について (4) 令和6年度新規事業報告(案)について ①恵庭市健康づくり・食育推進・自殺対策計画の策定について (5) その他 ①令和5年度全国高等学校総合体育大会空手道競技大会の終了報告について終了報告について

## 15. 保健センター運営事業等

### (1) 広報啓発

- ・ 保健センター事業の市民周知を図るため、「市民健康カレンダー」を市広報誌3月号と同時配布しました。
- ・ 市ホームページを活用し、各種保健事業の周知を図りました。

### (2) 各種補助事業

- ① 休日等歯科救急診療補助事業
- ・ (社)千歳歯科医師会が実施する日祝日及び年末年始の歯科救急診療業務の運営の助成を恵庭市・千歳市・北広島市の3市で実施しました。
  - 恵庭市診療日数27日 (GWと年末年始の3医療機関体制も含む)
  - 診療時間 午前9時30分～12時30分

#### 《歯科診療の休日当番実施状況》

	実施回数	患者数	1回平均
元年度	29	125	4.3
2年度	27	62	2.3
3年度	25	69	2.8
4年度	26	77	3.0
5年度	27	65	2.4

## II 予算執行状況（令和5年度）

※単位：千円

事業項目	最終予算 ①	実績 ②	比較①－②	備考
健康診査等事業	30,036	25,805	4,231	
健康診査等事業	2,006	1,502	504	感染症予防（肝炎・エキノコックス）含む
各種がん検診事業	25,637	21,983	3,654	
がん検診推進事業	2,393	2,320	73	働く世代のがん検診推進事業
※ 特定健康診査等事業費	52,975	32,356	20,619	予算執行は国保医療課
健康増進事業	3,046	2,293	753	
健康教育・健康相談事業	3,004	2,262	742	アンケート調査含む
訪問指導事業	42	31	11	
歯科保健事業	4,687	3,930	757	
食育推進事業	232	223	9	
予防接種事業	179,122	156,434	22,688	
夜間診療所運営事業	105,785	104,923	862	会計年度任用職員の給与執行は職員課
救急医療対策事業	19,292	19,249	43	
こころの健康づくり事業	259	194	65	
歩くことを通したまちづくり事業	755	722	33	
保健センター運営協議会事業	165	92	73	
保健センター運営事業	3,278	2,998	280	
緑と語らいの広場複合施設維持管理事業	2,109	1,684	425	
新型コロナウイルスワクチン接種事業	5,864	4,886	978	※現年度分
新型コロナウイルスワクチン接種事業	493,124	255,249	237,875	※繰越明許分
令和5年度全国高等学校総合体育大会 空手道競技大会開催事業	8,803	5,479	3,324	
計	416,408	361,268	55,140	

事業項目	予算 ①	実績 ②	比較①－②	備考	
一般会計	衛生費	355,460	322,342	33,118	
	総務費	7,973	6,570	1,403	
国民健康保険特別会計	52,975	32,356	20,619		
計	416,408	361,268	55,140		

## 第3次恵庭市健康づくり計画の策定について

### 1. 計画策定の背景と目的

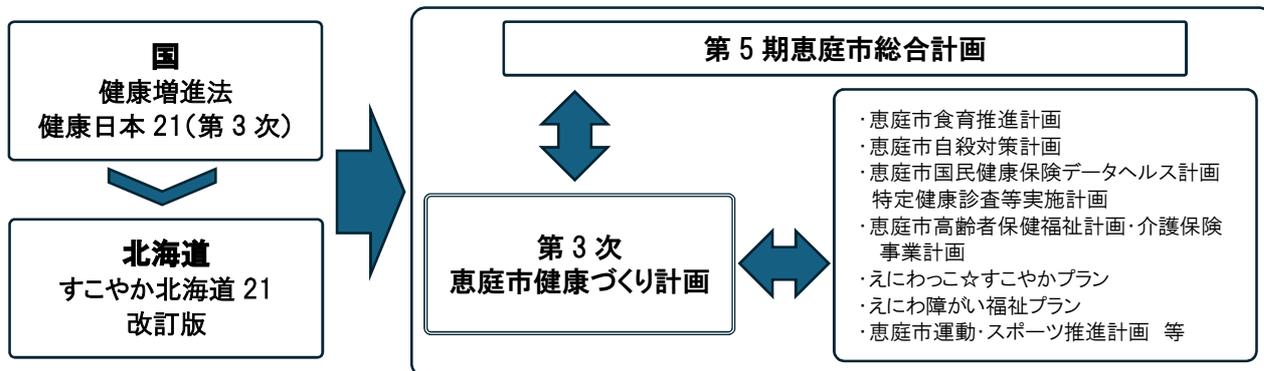
国が推進する「21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21)」の趣旨に沿い、平成30年度より「第2次恵庭市健康づくり計画」を策定し、生涯にわたる市民の健康づくりに取り組んできました。

この度、本計画の終期を迎え、現行計画の評価及び急速な少子高齢化による社会構造や疾病構造の変化等新たな健康課題を踏まえ、「第3次恵庭市健康づくり計画」を策定します。

### 2. 計画の位置づけ

第3次恵庭市健康づくり計画は、国の健康日本21及び北海道のすこやか北海道21改訂版の方針を勘案し、地域住民の健康増進に関する施策についての計画として健康増進法の目的理念を踏まえ、第8条第2項に基づく市町村健康増進計画として策定します。

また、本計画は、恵庭市総合計画並びに恵庭市食育推進計画、いのち支える恵庭市自殺対策計画、恵庭市国民健康保険データヘルス計画など他の関連する計画との整合性を図りながら推進します。



### 3. 計画の期間

計画期間は、国の計画期間等を考慮し、令和7年度から令和18年度までの12年間とします。

### 4. 計画策定のスケジュール

- |         |                            |
|---------|----------------------------|
| 令和5年 9月 | 健康づくり・食育に関するアンケート調査(実施済)   |
| 令和6年 6月 | 厚生消防常任委員会報告                |
| 令和6年 6月 | 第1回保健センター運営協議会にて計画策定について説明 |
| 令和6年11月 | 第2回保健センター運営協議会にて素案提示       |
| 令和6年12月 | 厚生消防常任委員会報告(素案提出)          |
| 令和7年 1月 | パブリックコメントの実施               |
| 令和7年 2月 | 第3回保健センター運営協議会にて成案審議及び承認   |
| 令和7年 3月 | 厚生消防常任委員会報告                |

## 第4次恵庭市食育推進計画の策定について

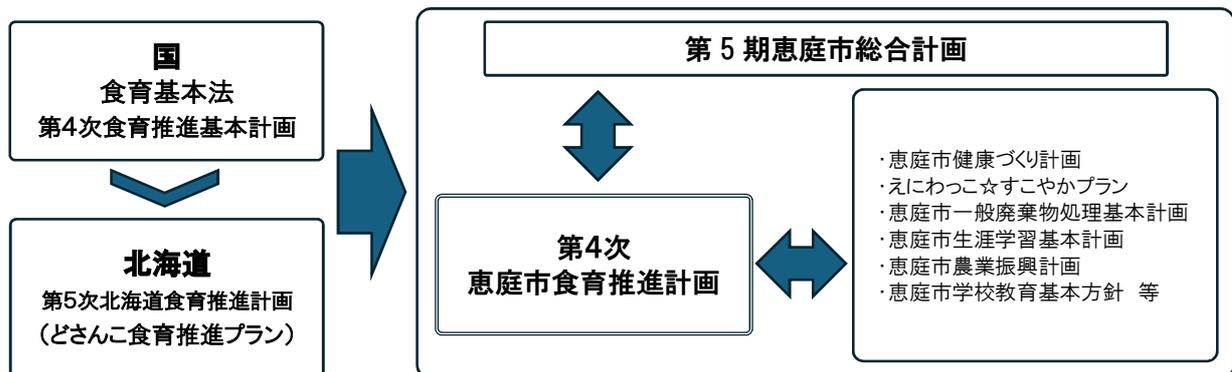
### 1. 計画策定の背景と目的

国が推進する「食育推進基本計画」の趣旨に沿い、平成30年度より「第3次恵庭市食育推進計画」を策定し、食をとおして、生涯にわたる健やかな暮らしの実現をめざし食育を推進してきました。

この度、本計画の終期を迎え、現行計画の評価及び急速な少子高齢化による社会構造の変化や、食に関する価値観・ライフスタイルの変化による生活習慣病や食生活の乱れなどの健康面での課題を踏まえ、「第4次恵庭市食育推進計画」を策定します。

### 2. 計画の位置づけ

国の「食育推進基本計画」及び北海道の「北海道食育推進計画」を基本とし、食をとおして、生涯にわたる健やかな暮らしの実現をめざすための施策についての計画として、食育基本法の目的・基本理念を踏まえ、第18条第1項に基づく市町村食育推進計画として策定します。また、本計画は、恵庭市総合計画並びに恵庭市健康づくり計画、えにわっこ☆すこやかプラン、恵庭市一般廃棄物処理基本計画など、他の関連する計画との整合性を図りながら推進します。



### 3. 計画の期間

計画期間は、国の計画期間等を考慮し、令和7年度から令和13年度までの7年間とします。

### 4. 計画策定のスケジュール

令和5年 9月	健康づくり・食育に関するアンケート調査(実施済)
令和6年 6月	厚生消防常任委員会報告
令和6年 8月	第1回食育推進協議会にて計画策定について説明
令和6年11月	第2回食育推進協議会にて素案提示
令和6年12月	厚生消防常任委員会報告(素案提出)
令和7年 1月	パブリックコメントの実施
令和7年 2月	第3回食育推進協議会にて成案審議及び承認
令和7年 3月	厚生消防常任委員会報告

## 第2次いのち支える恵庭市自殺対策計画の策定について

### 1. 計画策定の背景と目的

国が策定する「自殺総合対策大綱」の趣旨に沿い、令和元年度より「いのち支える 恵庭市自殺対策計画」を策定し、効果的な自殺対策の推進に取り組んできました。

この度、本計画の終期を迎え、現行計画の評価及び「第4次自殺総合対策大綱」で更なる強化とされた「子ども若者」や「女性」に対する新たな課題を踏まえ、「第2次いのち支える恵庭市自殺対策計画」を策定します。

### 2. 計画の位置づけ

「いのち支える 恵庭市自殺対策計画」は、自殺対策基本法第13条第2項の規定により、恵庭市における実情を勘案して定める自殺対策の計画です。国が定める「自殺総合対策大綱」および北海道が定める「第4期北海道自殺対策行動計画」の趣旨を踏まえて策定するものです。

また、本計画は、恵庭市総合計画、恵庭市健康づくり計画など他の関連する計画との整合性を図りながら推進します。



### 3. 計画の期間

計画期間は、国の計画期間等を考慮し、令和7年度から令和15年度までの9年間とします。

### 4. 計画策定のスケジュール

令和5年 9月	健康づくり・食育に関するアンケート調査(実施済)
令和6年 6月	厚生消防常任委員会報告
令和6年 8月	第1回恵庭市自殺対策庁内推進会議にて計画策定について説明 第1回恵庭市自殺対策ネットワーク会議にて計画策定について説明
令和6年11月	第2回恵庭市自殺対策ネットワーク会議にて素案提示
令和6年12月	厚生消防常任委員会報告(素案提出)
令和7年 1月	パブリックコメントの実施
令和7年 2月	第3回恵庭市自殺対策ネットワーク会議にて成案審議及び承認
令和7年 3月	厚生消防常任委員会報告

## 令和6年度新型コロナウイルスワクチン接種について

### 1. 国におけるワクチン接種方針について

《令和6年度以降の接種プログラム》

定期接種	接種の目的等	重症化予防を目的に、新型コロナウイルス感染症を予防接種法上のB類疾病とし、法に基づく <b>定期接種として実施</b> （※令和5年度までは特例臨時接種）
	接種の対象者	<b>65歳以上の高齢者と60～64歳で重症化リスクの高い者</b> （インフルエンザワクチンと同様の対象者：R6.3月現在約2万人）
	接種の時期	<b>年1回</b> の接種として、時期は <b>秋冬</b> に実施
用いるワクチン		流行主流のウイルスやワクチンの有効性に関する科学的知見を踏まえて、ワクチンの <b>ウイルス株を毎年選択</b>
任意接種		新型コロナワクチンは、他のワクチン同様に一般流通を行う見込みで、対象者以外の任意接種も可能（自費接種）

※B類疾病の定期接種の概要について

【接種の努力義務】なし 【接種勧奨】なし 【実費徴収】可能

【他のB類疾病の定期接種】インフルエンザ、高齢者肺炎球菌ワクチン 等

### 2. 恵庭市における令和6年度新型コロナワクチン接種について

上記の接種プログラムに基づき、恵庭市高齢者インフルエンザワクチン接種と同様の取り扱いとし、接種対象者に一定の自己負担を求め、ワクチン接種を進める。（接種開始：令和6年10月予定）

接種見込者数	10,000人	・65歳以上 ・60～64歳基礎疾患患者	
接種費用	約15,300円	内訳	
		ワクチン価格	手技料
		約11,600円	3,740円
自己負担額	3,000円		

### 3. 自己負担額の考え方について

接種費用から、国助成額8,300円を差し引いた7,000円に対し、手技料相当分4,000円を市負担額とし、3,000円を自己負担額とした。

### 4. 今後のスケジュール

令和6年6月 第2回定例会 補正予算案提出

歳出予算額 124,030千円 委託料 123,669千円 印刷製本費 361千円  
委託先医療機関との契約締結（予算成立後）

令和6年9月 広報9月号での周知（1回目）

令和6年10月 広報10月号での周知（2回目）

接種開始

## 新型コロナウイルスワクチン接種に係る予防接種健康被害救済制度の認定について

### 1. 概要

新型コロナウイルスワクチン接種について、令和3年度に接種を受けた市民4名が、厚生労働省より予防接種健康被害救済制度の認定を受けました。

この度、令和3年度接種を受けた市民1名の遺族に対して、死亡一時金及び葬祭料を給付します。

### 2. 補正予算

厚生労働大臣の認定を受けた市民1名に係る給付に要する経緯について、令和6年第2回恵庭市議会定例会最終日に補正予算を提案予定。

#### (1)事業名

予防接種経費

#### (2)補正予算額

負担金・補助及び交付金 44,412千円

#### (3)特定財源

新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費負担金 44,412千円

※全額国費対応

### 3. その他

厚生労働大臣の認定を受けた他3名の市民に係る給付については、令和5年度及び令和6年度において執行済です。

○内容

#### (1)医療費及び医療手当

#### (2)執行済額

令和5年度 1件 44,610円

令和6年度 2件 301,350円